

# 支部の たまり場 紹介

## 向ヶ丘支部「ほっこり」

### みんなでおしゃべり

### しながら、ほっこりと

今年9月1日、「ほっこり」が誕生しました。玄関には赤いのれんがかかっており来る人は、口々に「本当にほっこりするね」と好評。

小物作り、ハーモニカに合わせコーラス、おしゃべり。月2回の抹茶。「自分でたてると脳にいいよ」と

自分のものは自分でたて、いろいろなことを教わり、楽しく賑やかに頑張っています。

貸農園に行った時、おいしそうなきつまいもが収穫されています。さつまいものツルは、「ミミ」として捨てられます。「ほっこり」へ



参加者で満員の食事会



バザー



持って帰ると、「なつかしい」昔よく食べた「フキのようにおいしいよ」とのこと。みんなで、じつもツルを取る作業。「楽しいね」とおしゃべりしながらほっこりした時間でした。

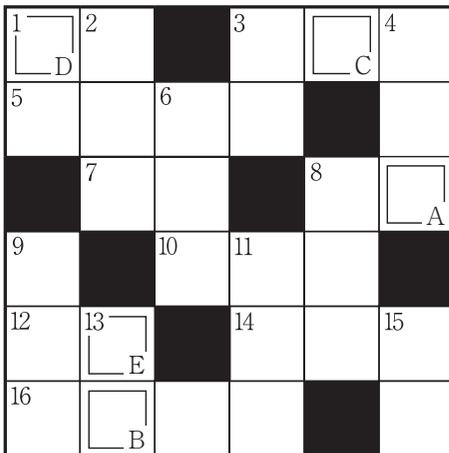
10月19日(月)「もったいない作戦」。冷蔵庫で眠っている、人参、大根、さつまいも、こんにゃくなどみんなを持ち寄り、大なべに汁を「もったいない汁」。差しいれのサラダやつけものや新米のおにぎりもならべ、多くの参加者で満員でした。

(宮本 孝枝)

## お楽しみクイズ クロスワードパズル

- 応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入の上、
- あて先/〒590-0824 堺市堺区老松町2丁58-1
- 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてにて郵送ください。
- しめくり/2016年1月13日(水)消印有効
- 当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード5000円分)を、賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
- クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●10月号の答「クリゴハン(栗ごはん)」  
●応募数/112通

- タテのキー
- ①〇〇向きに検討
  - ②自己〇〇に陥る
  - ③精も〇〇も尽き果てた
  - ④—リボン。—ジュ
  - ⑤次回の
  - ⑥監督し検査する
  - ⑦過疎の対
  - ⑧お国—、腕—
  - ⑨人ごみでは〇〇にご用
  - ⑩〇〇の心と声
  - ⑪心
  - ⑫〇〇の心と声
  - ⑬心
  - ⑭〇〇の心と声
  - ⑮心
- ヨコのキー
- ①勝ち〇〇にこだわ
  - ②みずうみ
  - ③試合前に—を組む
  - ④〇〇兵器廃絶!
  - ⑤偉大な人。—伝
  - ⑥失敗。〇〇プリント
  - ⑦乾布—、貿易—
  - ⑧おつり。—を受け取る

### 川柳

普天間を 辺野古に移せば 意味がない 安東 利彦(西区上野芝町)

### 俳句

柿紅葉 主なき庭 明るうす 森本栄美子(北区新金岡町)

\*近頃、近所も高齢化となり空き家が増えました。住人がいなくても樹木は元気に季節に答えています。

### 短歌

ローカルと 言われる奈良の 宝物は 永き時越え ロマン伝える

\*今年も友人と「正倉院」に行つて来ました。

糸永美世子(岸和田市松風町)

\*句を詠む時の情景や思いをお寄せください。  
\*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2016年1月13日(水)です。  
\*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

## 会員さん 紹介 ⑨

泉ヶ丘支部  
おつき ひろこ  
大槻 洋子さん



大槻さんは昭和16年12月、8人兄妹の7女として朝鮮の黄海道海州で生まれ、人前で歌ったり踊ったりすることが好きな子どもでした。終戦後に家を接収されたことや、命からがら家族で38度線より南へ逃げる際に聞いた銃声を、今でもよく覚えているそうです。

の汽車から見た、琵琶湖の美しさなど多くを語っていただきました。日本に帰ってきてからはとても貧乏な生活でしたが、兄妹みんな賢く「兄弟そろって優等生」という記事が、地元新聞に載るなどしたそうです。

高校卒業後は「人の役に立ちたい」と看護師をめざし看護の専門学校に通い、福井の日赤病院や大阪の通信病院で働いた後、民医連の東住吉民主診療所や西成民主診療所で働かれました。昭和47年4月に、病棟看護がしたいと耳原病院に異動し、外科病棟の婦長や、泉州看護学校の教員として働き、多くの看護師を育ててきました。

現在は泉ヶ丘西支部の支部長として10個もある班活動を支え、泉北の網の目平和行進や、平和パレードなど様々な活動を取り組まれています。これからの展望をお聞きすると「班活動などを通じて会員さん一人一人が、健康を守る意識が高められたら」と語られました。(文・写真 事務局)

## 編集後記

最近ニュースや新聞を見ていても不思議に思うことがある。辺野古への新基地建設問題である。この間、建設が争点となった名護の市長選、衆議院選挙、沖縄知事選、全てで新基地建設反対という明確な民意がでている。しかし政府は

強引に建設を押し進めている。いったい選挙とは何なのか? 政府は誰のために政治をしているのか? 都合のいい時だけ選挙の結果を持ち出す政府のやり方はとても理解できない。これほど沖縄の人を馬鹿にするやり方はないと思う。みなさんはどう思いますか?

(上村)